

NIKA  
108  
2 0 2 4

絵画・彫刻・デザイン・写真

第73回こども二科

# 二科展

実施報告書

令和6年12月

産経新聞社 事業本部

## ◆ 開催概要

---

- 【名 称】 第108回二科展 併催 第73回こども二科展
- 【会 期】 令和6年10月31日（木）～11月10日（日）  
午前10時～午後5時（入館は午後4時30分）
- 【会 場】 尼崎市総合文化センター
- 【入場料】 一 般1000（900）円  
大高生600（500）円  
中小生300（200）円  
※3歳未満無料  
※（ ）は前売り及び20名様以上の団体料金
- 【内 容】 絵画100点、彫刻5点、  
デザイン130点、写真140点  
こども二科 約1300点
- 【主 催】 二科会、産経新聞社
- 【後 援】 大阪府、兵庫県、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会  
尼崎市、尼崎市教育委員会、夕刊フジ、  
サンケイスポーツ、関西テレビ放送、ラジオ大阪
- 【協 力】 サクラクレパス、ロジコア
- 【協 賛】 近鉄タクシー 様

## ◆ 入館者数（内訳）

総入場者数 = 10,276人 有料入場者数 = 4,409人 有料率 = 43%

月 日	有 料 入館者 (1)	当 日			前 売			無 料 入館者 (2)	合 計 (1+2)
		一般	高大生	中小幼	一般	高大生	中小幼		
		1000円	600円	300円	900	500円	200円		
10月31日	147	48	1	0	98	0	0	277	424
11月1日	138	31	0	1	106	0	0	267	405
11月2日	170	59	2	13	95	0	1	338	508
11月3日	1,201	544	7	137	447	4	62	1,402	2,603
11月4日	302	105	1	28	163	3	2	545	847
11月5日	休館日(こども二科入替)								
11月6日	229	65	0	1	163	0	0	397	626
11月7日	196	59	1	1	135	0	0	391	587
11月8日	197	48	0	0	148	1	0	398	595
11月9日	1,546	495	3	121	822	0	105	1,304	2,850
11月10日	283	107	0	23	147	0	6	548	831
合 計	4,409	1,561	15	325	2,324	8	176	5,867	10,276

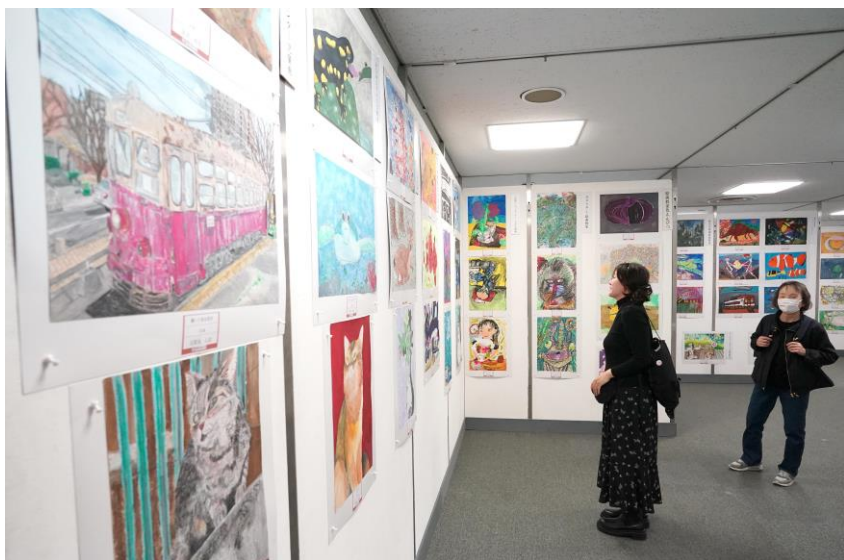
## ◆ こども二科展 受賞団体

二科ジュニア賞	アトリエ太陽の子 星の光幼稚園
大阪府知事賞	熊取みどり幼稚園
尼崎市文化振興財団理事長賞	鶯が丘教室
産経新聞社賞	新森幼稚園
近鉄タクシー賞	ワールドキッズ絵画 Kids Art School
夕刊フジ賞	梅花東幼稚園
関西テレビ放送賞	増田絵画教室
ラジオ大阪賞	若葉幼稚園
サクラクレパス賞	アトリエ絵実
特賞	アトリエピーまん 絵画造形教室アトリエリブル おえかき教室キウイ 暁幼稚園 香梅幼稚園
奨励賞	かめれおんスタジオ 赤穂アート絵画教室 Ando絵画教室 天王寺幼稚園 鶴見幼稚園 五字ヶ丘幼稚園

## ◆ 会場の様子①



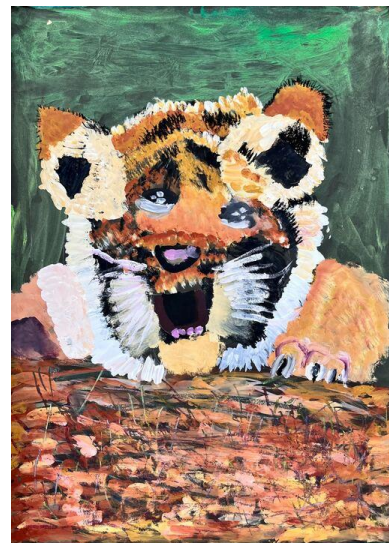
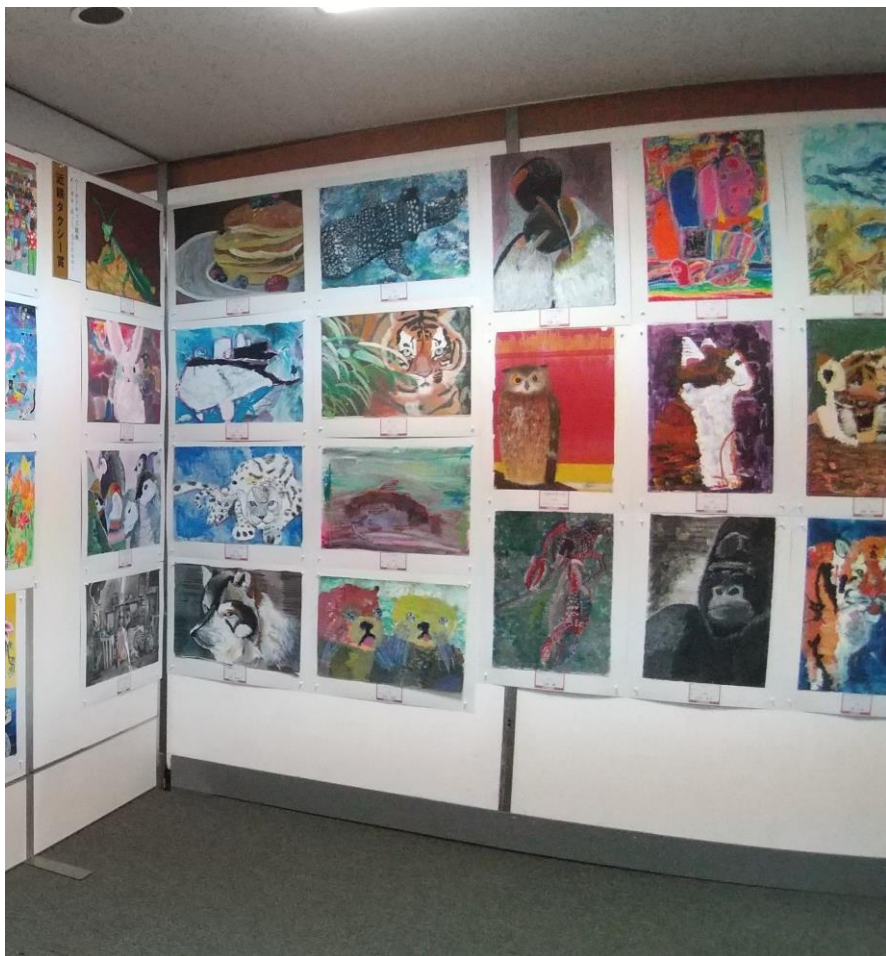
## ◆ 会場の様子②



## ◆ 会場の様子③



# ◆ 近鉄タクシー賞受賞作品



# ◆ 交通広告 掲出の様子



## 世界遺産5周年「百舌鳥・古市古墳群」応援グッズ

今年7月で世界文化遺産認定から5周年を迎える百舌鳥・古市古墳群(大阪府)を応援する「古墳グッズ」を、産経新聞グループの各種サービスを提供するWEBサイト「産経ID」で販売している。

百舌鳥・古市古墳群は、世界最大の面積の墳墓である仁徳天皇陵(堺市堺区)や、日本武尊の墓と伝えられる白鳥陵古墳(大阪府羽曳野市)など大小49基(45件)の古墳で構成される。古墳グッズはこのうち百舌鳥古墳群が所在する堺市の新川製作所が、登録決定前から世界遺産登録へ向けた機運醸成のために製造・販売してきた。

販売しているのは、Tシャツとトートバッグで、前方後円墳をあしらったシンプルで飽きのこないデザイン。Tシャツ(3120円、税・送料込み、以下同じ)は白と黒の2色でS・M・L・XLの4サイズ。子供用Tシャツ(2570円、110~140サイズの4サイズ)は白色のみ。トートバッグは

Tシャツとトートバッグ販売中!



古墳Tシャツ



古墳トートバッグ  
(Mサイズ)

MとLの2サイズで、M(2350円)は8色、L(2570円)は5色を販売している。

詳細および購入は、産経IDの専用ページ—



2次元コード。

## 「こども二科展」9月に作品募集

全国から豊かな感性が集まる

中学生以下を対象にした絵画の公募展、「第73回こども二科展」(二科会、産経新聞社主催)が9月に作品を募集する。画材は四つ切画用紙にクレヨン・クレパス、水彩など(油絵の具、はり絵は不可)で描いた未発表作品に限る。テーマは自由。

毎年、西日本を中心に全国各地から多数の応募があり、子供たちの豊かな感性による作品が集う。二科会絵画部の会員が厳正に審査し、入選作を選出する。昨年度に引き続き、入選作品は兵庫県尼崎市の同市総合文化センターに展示。10月31日(木)から11月10日(日)まで、前期に分けての展示となる。入選者には賞状と記念品を呈するほか、優秀作品の多い団体に二科ジュニア賞、産経新聞社賞などの団体賞を贈呈する。

応募は1人5点まで。出品料は1点800円。受付期間は9月10日(火)~24日(火)必着。作品送付方法を詳しくは公式サイト「2次元コード、またはこども二科展」で検索。



前回のこども二科展入選作品、高木翔夢さん(新森幼稚園)の「まんまるさかな」



同人選作品、西谷草桃さん(同部野学園幼稚園絵画教室)の「建物」





「1910年以降」の会場では  
記念撮影の姿も見られる  
(前回の展示会場の様子)



子ども二科展表彰式の様子

また「1910年以降」の会場では、記念撮影の姿も見られる(前回の展示会場の様子)



**Sankei EVENT Info**  
https://www.sankei.com/event/

## 子ども二科展

9月に作品募集

### 子供たちの豊かな感性集まれ

半世紀以上の歴史を誇る児童画の公募展「第73回(子ども)二科展」(二科会、産経新聞社主催)が9月に作品を募集する。四つ切画用紙にクレヨン、クレパス、水彩など(油絵具、はり絵は不可)で描いた未発表作品に限る。テーマは自由。毎年、西日本を中心に全国から多数の応募があり、子供たちの豊かな感性による作品が集う。二科会絵画部の会員が厳正に審査し、入選作品を選出する。入選作品は昨年度に引き続き、兵庫県神戸市の同市総合文化センターに展示。10月31日(木)から11月10日(日)まで、前・後期に分けての展示となる。会期中には入選者を対象とした表彰式が行われ、賞状と記念品を贈呈する。さらに、優秀作品の多い団体に二科ジュニア賞、産経新聞社賞などの団体賞を贈呈する。



## お得な前売り券 6日発売

10月12日開幕 あべのハルカス美術館

第1回印象派展から150周年を迎え、印象派が欧米にもたらした衝撃と影響をたどる展覧会「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」(産経新聞社ほか主催)を10月12日(土)から来年1月5日(日)まであべのハルカス美術館(大阪市阿倍野区)で開催する。お得な前売り券を7月6日(土)午前10時から販売を開始する。

印象派を代表する画家の1人、クロード・モネ(1840～1926年)の《睡蓮》を展示。同作は1910年にウスター美術館がモネを扱う画廊のデュラン＝リュエルを通して美術館として初めて購入することに成功。購入に至るまでの19通の手紙および電報が同館に保管されており、展覧会では理事会での説得や

支払期限の延長など生々しいやりとりの一部を公開する。モネなどのフランス印象派に加え、チャイルド・ハッサム(1859～1935年)などのアメリカ印象派の作品約70点が一堂に会する貴重な展覧会となっている。

お得な前売り券は一般1800円、大学・高校生1400円、中学・小学生300円を10月11日(金)午後11時59分まで販売。このほか、一般2枚組の早割ペアチケット3300円、フェイラーのハンカチ付き4880円、音声ガイド付き2400円、一般と中小生各1枚組の親子1900円などを販売する。いずれも税込み。

【会期】10月12日(土)～令和7年1月5日(日)

【休館日】10月21日(月)、12月31日



チャイルド・ハッサム《シルフズ・ロック、アップルドア島》  
1907年 油彩、カンヴァス ウスター美術館 Gift of Charlotte E.W. Buffington in memory of her husband, 1908.5 / Image courtesy of the Worcester Art Museum This exhibition was organized by the Worcester Art Museum

(火)、1月1日(水・祝)

【開館時間】火～金曜は午前10時～午後8時、月土日祝は午前10時～午後6時(入館は閉館の30分前まで)

【問い合わせ】あべのハルカス美術館 (06・4399・9050)



企画制作・産経新聞社事業本部 〒556-8862 大阪市浪速区湊町2の1の57  
06・6633・9254 (平日の午前10時～午後6時)

第34回 全日本アートサロン 絵画大賞展

8月1日から 募集開始!



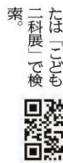
2024年7月4日 夕刊イベントインフォ



前回のこども二科展入選作品、福田羽菜さん  
(鶴見幼稚園)の「おかしなトラック」



同じく入選作品、相田  
奈津さん、アトリエ太  
陽の子の「美しい海  
の世界」



二科展一検  
索

**Sankei EVENT Info**  
https://www.sankei.com/event/

**第73回こども二科展**  
**豊かな感性の作品集**

中学生以下を対象にした  
絵画の公募展「第73回こ  
ども二科展」(科会、産経  
新聞社主催)近鉄タクシー  
協賛)が9月10日(火)より  
作品募集を開始する。  
例年1万点以上の応募が  
あり、子供たちの豊かな感

**9月10日募集開始**

性による作品が集う。二科  
会絵画部の会員が厳正に審  
査し、入選作を運出する。  
作品は四つ切画用紙にケ  
レヨン、クレパス、水彩絵  
の具など(油絵の具、はり  
給不可)で描いた平面作品  
で、未発表のものに限る。  
入選作品は昨年度に引き  
続き兵庫県尼崎市の同市総  
合文化センターに展示。10  
月31日(木)から11月10日  
日まで、前・後期に分け  
て展示を行う。  
入選者には、賞状と記念  
品の二科ユニオンプアッスを  
贈呈するほか、優秀作品の  
多い団体には二科ユニオ  
ン賞、産経新聞社賞などの団  
体賞を贈る。  
応募は1人5点まで。出  
品料は1点につき1000  
円。受付期間は9月10日  
(火)より24日(火)必着。作品  
送付方法を詳しくは公式  
サイトへ2次  
サイトへ2次  
元コード:ま  
たは「こども二  
科展」を検



**9月14日から23日開催**

**デザイン4種 前売り券あす発売**

漫画やアニメなどポップカルチャーの第一線で活躍するイラストレーターらの作品を一堂に紹介する「絵師100人展 14 大阪展」(主催=産経新聞社、ATC)を、9月14日(土)から23日(月・休)まで大阪市住之江区のATCコンベンションルームで開催する。イラストレーターらは江戸時代の浮世絵師になぞらえ、「絵師」とファンから尊敬の意を込めて呼ばれている。第14回は「輝く」をテーマに描かれた作品約100点を展示する。前売り券は8月2日(金)発売。

前売り券のデザインは、本展に参加している、おしおさん、ふーみさん、藤ちょ

こさん、森倉円さんの作品を使用した4種類。購入特典として大阪展描き下ろしの「ミニ複製色紙」引換券を先着でプレゼントする。引換券は会期中、会場で4種類の色紙からランダムに交換される。

また会期中には出展絵師のサイン会も実施。森倉円さん、間明田さん、ふーみさん、おしおおさん、優子鈴さんの5人で、公式サイトから事前申し込みの抽選制となっている。応募は4日(日)締め切り、公式X(旧ツイッター)を参照。

【開催時間】土日祝=午前10時~午後5時 平日(9月17~20日)=正午~午後7時



おしお「day-to-day」

(入場は閉館30分前まで)  
【入場料】一般前売り1000円、当日1200円。中学生500円(当日会場販売のみ)。前売り券の販売は9月13日(金)まで



公式サイト



公式X



ふーみ「輝々白光太陽」



企画制作・産経新聞社事業本部 〒556-8662 大阪市浪速区湊町2の1の57  
06・6633・9254 (平日の午前10時~午後6時)

**GIANT ROBOTS**  
The Core of Japanese Mecha Anime  
日本の巨大ロボット群像

好評開催中  
9月1日まで  
京都文化博物館



2024年8月1日 夕刊イベントインフォ

## こども二科展



昨年度のこども二科展入選作品、木村優花さん（アトリエ絵実）の「おいしそうな野菜」（上）と、石原愛理さん（鶯が丘教室）の「東京ディズニーランド」



中学生以下を対象にした絵画の公募展「第73回こども二科展」（二科会、産経新聞社主催、近鉄タクシー協賛）の作品の受け付けを10日（火）から開始する。

作品は四つ切面用紙にクレヨン、クレパス、水彩など（鉛筆の具は絵は不可で、描いた未発表のものに限る。）

入選者は、会期中に賞状と記念品の二科ジュニアパスを一人一人に贈呈するほか、優秀作品の多い団体には二科ジュニア賞、産経新聞社賞などの団体賞を贈る。

応募は1人5点まで。出品料は1点800円、受付期間は9月10日（火）24日（火）必着。作品送付方法を詳しくは公式サイト（2次元コードまたは「こども二科展」で検索）



### ● 豊かな感性集まれ ●

### ● 10日作品受け付け開始 ●

## オリジナルデザインのハンカチ付きチケット販売中

### 石村嘉成展

10月12日（土）開幕

兵庫県立美術館ギャラリー

兵庫県立美術館ギャラリー棟3階ギャラリーで10月12日（土）から12月8日（日）に開催される「石村嘉成展 〜いのちの色たち〜」（産経新聞社ほか主催）では、グッズ付きチケットを販売中。

グッズ付きチケットは、前売り2500円（当日2700円）で、同展オリジナルハンカチの引換券付き。ハンカチは約52°角で、石村さんの作品から厳選した動物たちが、四辺からひょっこり顔をのぞかせる愛らしいデザインとなっている。

同展インスタグラムでは、オリジナルハンカチが抽選で3人に当たるキャ



「グッズ付きチケット」で引き換えできる展覧会オリジナルデザインのハンカチ



井出箱を包むのびっぴりサイズのサイズ



ンペーンを実施中。応募方法は、同展インスタグラム（@ishimura\_yoshinari\_kobe）を参照。

同展では、全長26歳の大作「Animal History」のほか、版画や書など、石

村作品の魅力を余すことなく紹介する。

みどころなど詳細は同展公式ページ＝2次元コード。



**Sankei EVENT Info**  
<https://www.sankei.com/event/>



企画制作・産経新聞社事業本部 〒556-8662 大阪市浪速区湊町2の1の57  
 06-6633-9254（平日の午前10時～午後6時）

猫のダヤン40周年  
**ダヤンの不思議な旅** 池田あきこ  
 原画展  
 前売り券  
 販売中  
 10月11～27日 なんばパークスミュージアム



2024年9月5日 夕刊イベントインフォ



昨年度の展示会場の様子

## こども二科展

を募集している。作品は四つ切画用紙にクレヨン、クレパス、水彩など（油絵の具はり絵は不可）で描いた未発表のものに限る。

例年、西日本を中心に約1万戸以上に及ぶ応募があり、子供たちの豊かな感性による多彩な作品が集う。二科絵画部門の会員が厳正に審査し、入選作を選出する。

入選作品は昨年度に引き続き兵庫県尼崎市の同市総合文化センターに、10月31日（木）から11月10日（日）まで、前・後期に分けて展示する。

入選者には、会期中に賞状と記念品の二科シニアパスを贈呈するほか、優秀作品の多い団体には「二科シニア賞」、産経新聞社賞などの団体賞を贈呈する。

前期の表彰式は11月3日（日）（後期は9日（土））に実施予定。

応募は1人につき5点までで、出品料は1点800円。作品送付方法など詳しくは公式サイト・2次コード、または「1777二科展」で検索。



**四つ切画用紙に描く多彩で豊かな感性**

作品募集中 24日まで

半世紀以上の歴史を誇る、中学生以下を対象とした絵画の公募展「第33回こども二科展」（二科会、産経新聞社主催、近鉄タクシー協賛）が24日（火）まで作品

## 第34回 全日本アートサロン絵画大賞展

全ての作品を審査 事前申し込み来月11日まで

アートを愛し、描くことを楽しむ人のために。

「第34回全日本アートサロン絵画大賞展」（同展実行委員会、産経新聞社主催）では作品の事前申し込みを10月11日（金）まで受け付け中。大阪会場直接搬入の場合は10月18日（金）まで受け付ける。

同展は平成3年に画材・文具総合メーカーであるサクラクレパスの創業70周年記念事業の一環として創設され、今回で34回目を迎える。当初から現在に至るまで事前審査はなく、全ての作品を審査員が直接審査するのが特徴の1つとなっている。審査は日比野克彦氏（アーティスト、東京藝術大学長）や絹谷幸二氏（画家、日本藝術院会員、文化勲章受章者）など著名な作家らが部門ごとに行っている。

抽象画の自由表現部門と風景や人物などの写実表現部門の2部門で作品を募集。文部科学大臣賞や大賞な

ど賞金総額145万円のほか、ターレンス高級油絵具セットなどの賞品が贈呈される。入選以上の作品は来年2月に東京都港区の国立新美術館、3月に兵庫県西宮市の市立市民ギャラリーで展示され、その後は展示数を絞って各地方に巡回を予定している。

同展に関する詳細は同展公式サイト＝2次エコード。



第33回展の自由表現部門で大賞を受賞した中村孝製さんの「土地の記憶」（油絵画）



第33回展の写実表現部門でターレンスジャパン賞を受賞した西尾洋平さんの「始まりを告げる」（アクリル画）

### 応募要項

- 【募集部門】自由表現部門、写実表現部門
- 【出品審査料】1点＝1万3640円、2点＝1万8780円（いずれも消費税、払込手数料、返送料込み）
- 【賞】文部科学大臣賞1点（写実表現のみ、賞金30万円）▷大賞各部門1点（同30万円）▷特別賞＝東京都知事賞（自由表現のみ、同5万円）、産経新聞社賞など各部門5点（同5万円）▷優秀賞、佳作、入選も選出
- 【問い合わせ】同展事務局（06・6910・8807、平日午前9時～午後5時）

**Sankei EVENT Info**  
<https://www.sankei.com/event/>



企画制作・産経新聞社事業本部 〒566-8862 大阪市浪速区湊町2の1の57  
 06・6633・9254（平日の午前10時～午後6時）

猫のダヤン40周年

ダヤンの不思議な旅

池田あきこ  
 原画展

前売り券  
 販売中



10月11～27日 なんばパークスミュージアム

2024年9月19日 夕刊イベントインフォ

## 「11月も二科展」

13000点入選

児童画の全国公募展

「11月も二科展」(産経新聞社、二科会主催、近鉄タクシー協賛)の審査会が4日、大阪市都島区



「11月も二科展」の入選作品を審査する関係者ら  
4日午前、大阪市都島区(須谷友郁撮影)

の区民センターで行われ、子供らしく自由な感性で描かれた作品約13000点が入選した。

近畿を中心に全国の幼稚園、小・中学校、絵画塾などの団体や個人から応募のあった作品約1万1千点を、二科会絵画部の会員10人が審査した。

入選作品は10月31日～11月4日の前期(塾、小・中学校、個人の部)と11月6～10日の後期(幼稚園の部)に分けて、兵庫県尼崎市の同市総合文化センターで開催される「第108回二科展」の会場で展示される。入場料は一般千円、大学・高校生600円、中学生以下300円。3歳未満は無料。11月5日は閉場。



大阪・関西万博の会場イメージ  
(提供：2025年日本国際博覧会協会)



ゲスト  
福士加代子さん



ゲストには、4大会連続五輪出場を果たした福士加代子さんが登場。大阪・関西万博の会場周辺のエリアを楽しく走って、ひと足先万博の雰囲気を感ぜ、またとない機会となる。大会の詳細は公式ページ12次元コード。

2025年の大阪・関西万博の開催を記念する「大阪・関西万博開催記念 夢洲ファンラン」(産経新聞社など主催、住友電気工業など協賛)を来年1月3日(金)に開催する。11月30日(土)まで出場者を募集している。

「大阪・関西万博開催記念 夢洲ファンラン」は、来年4月に開催する大阪・関西万博の100日前イベントとして、メイン会場となる夢洲(大阪市此花区)の大倉根リンク付近をスタート・フィニ

ランナー募集11月30日まで

来年1月3日開催 大阪・関西万博100日前イベント

第108回 二科展 尼崎市総合文化センター

国内三大公募展の一つ 31日開幕

国内三大公募展の一つ「第108回二科展」(二科会、産経新聞社主催、近鉄タクシー協賛)が31日(木)から11月10日(日)まで、兵庫県尼崎市の同市総合文化センター

で開催される。

大正3(1914)年に洋画家が中心となって結成された美術団体「二科会」の展覧会で、絵画、彫刻、デザイン、写真の4部門に分かれ、それぞれの会員・会友や一般の入選者の作品約350点が展示される。

第105回展まで大阪市立美術館(大阪市天王寺区)を会場としていたが、同館の改修工事のため昨年度に引き続き、尼崎市総合文化センターで開催される。

会期中の11月7日(木)には、絵画部ワンポイントアドバイスも開催。二科会の会員から直接アドバイスを聞ける貴重な機会となる。入場料は一般1000円、大学・高校生600円、中学生以下300円。3歳未満無料。11月5日(火)は閉場。



島村薫「stillness 3」



伊藤須美「tamen air」

初入選者

- <絵画>  
大阪＝佐々木正和、橋本正子>兵庫＝三好悦夫
  - <デザイン>  
大阪＝高木直行、原田明日香、吉武心花
  - <写真>  
大阪＝臼杵辰朗、木下裕之、谷漱大、長畑秋夫、二越正史、西川博弘、藤原健一、山崎昌子>兵庫＝荒木伸一、伊藤裕美、川瀬茂代、秀平恵子>奈良＝小寺寿人、矢川雅子、木村由則、友田寛、中川美津男>和歌山＝岡田治、谷所清成、玉置博信、照井丹子、日高明宏
- ※敬称略。京都滋賀を除く関西在住者のみ

Sankei EVENT Info  
https://www.sankei.com/event/



企画制作・産経新聞社事業本部 〒556-8662 大阪市浪速区湊町2の1の57  
06・6633・9254 (平日の午前10時～午後6時)

ダニエル・オスト  
竹と花の奏宴  
10月25～30日  
開催  
しょうざんリゾート京都





## 二科展が開幕

尼崎で10日まで

「第108回二科展」

（二科会、産経新聞社主催、近鉄タクシー協賛）

が31日、兵庫県尼崎市の同市総合文化センターで始まった。11月10日まで（5日は閉場）。

大正3（1914）年に結成された美術家団体



開幕した「第108回二科展」の会場。31日午前、兵庫県尼崎市

（鳥越瑞絵撮影）

「二科会」による展覧会。絵画、彫刻、デザイン、写真の4部門に分かれ、入選者の作品約350点が展示されている。中学生以下を対象にした絵画の公募展「第73回こども二科展」や、はがきサイズに創意工夫を凝らした作品を集めた「web全国ポストカードデザイン大賞」の入賞・入選作品も展示している。

## 「こども二科展」 入選者に表彰状

兵庫県尼崎市の市総合文化センターで開催されている「第73回こども二科展」（二科会、産経新聞社主催、近鉄タクシー協賛）の表彰式が3日行われた。写真。絵画塾、



小中学校、個人の各部の入選者に、二科会絵画部の会員らから表彰状が手渡された。多くの家族連れが会場に詰めかけ、子供たちの晴れ姿をカメラに収めていた。

こども二科展は、中学生以下を対象にした絵画の公募展で、同センターで開催中の美術団体「二科会」の公募展「二科展」の併催事業。今回は全国の幼稚園、塾、小中学校などから約1万1千点の応募があり、約1300点が入選した。